

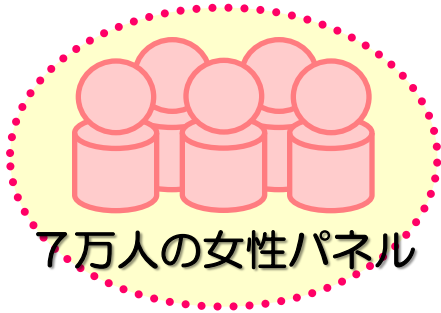


女性パネル抜粋～しあわせ尺度～

平成28年



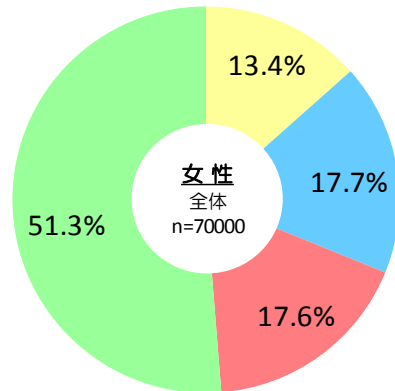
マーケティング事業部



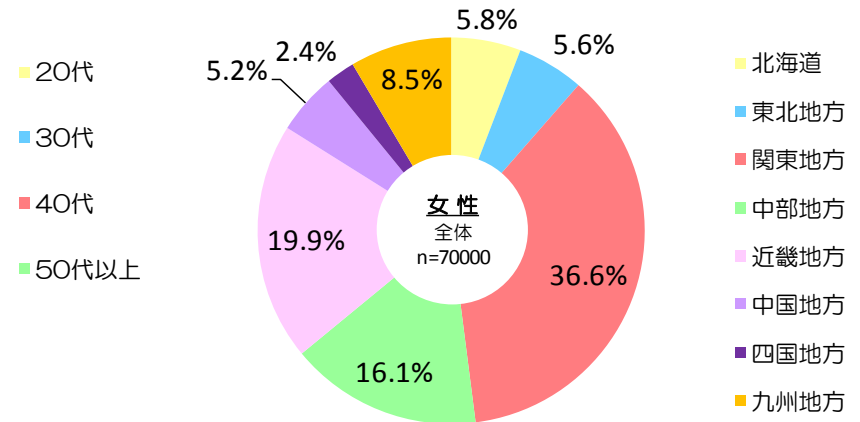
■ 女性パネルの特徴 ■

◎ 全国の人口構成比（居住エリア・年代）にあわせたサンプル構成

[年代]

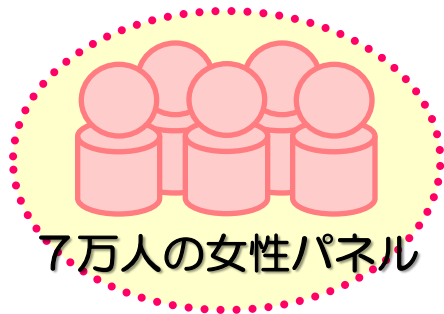


[居住エリア]



◎ さまざまな属性情報を聴取（※詳細は次ページ以降）

【女性パネル】取得している属性情報



【一般的な属性情報】

- ◎ 年齢
- ◎ 未既婚
- ◎ お子様の有無
- ◎ お子様の年齢
- ◎同居のご家族
- ◎世帯年収
- ◎居住エリア



【お仕事の状況】

- ◎ 就業形態



【しあわせ尺度】

- ◎ 現在の幸福度
- ◎ 現在の生活の満足度（仕事・家庭・個人の生活）



【ご家庭の状況（※既婚者）】

- ◎ 家事分担の状況
- ◎ 家計管理の方法
- ◎ 夫婦タイプ



■ しあわせ尺度について ■



「現在のしあわせ度」と「生活満足度(仕事・家庭・個人の生活)」

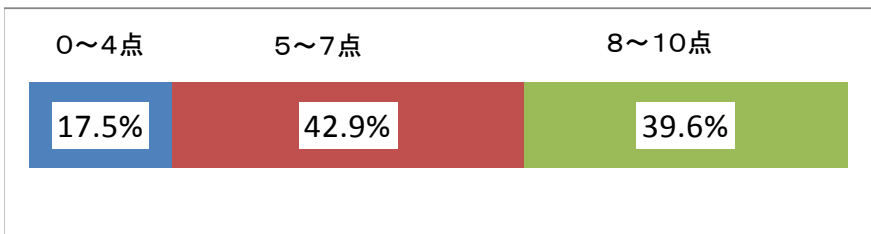
女性パネル7万人において、

- 現在しあわせ度
- 現在の生活の満足度(仕事、家庭、個人の生活)

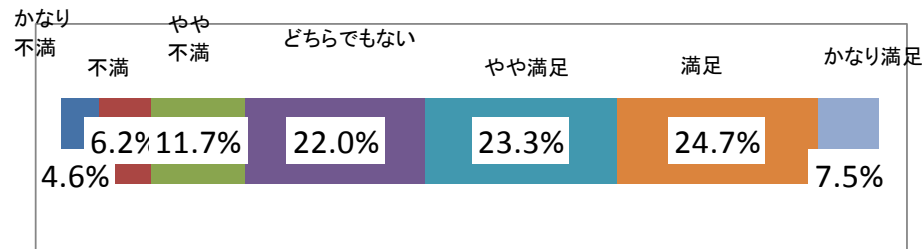
を調査。

それぞれの回答は、下記の通りである。

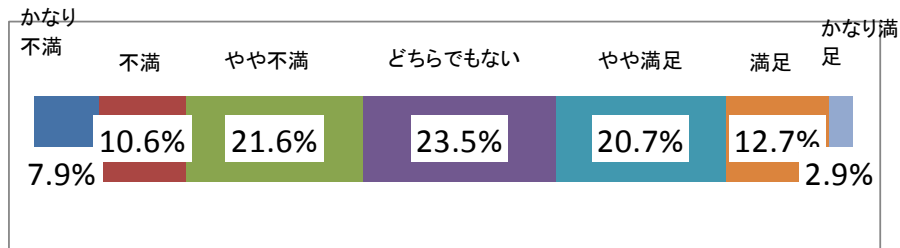
■現在どの程度しあわせですか？(10点満点)



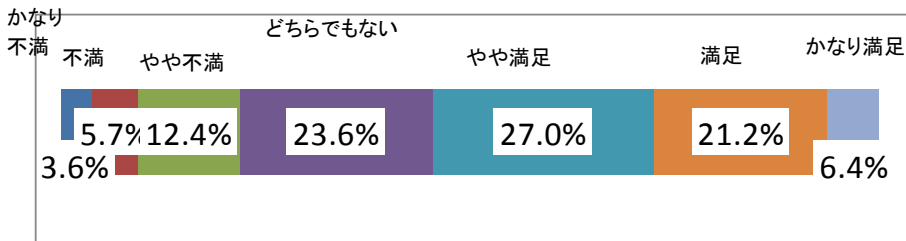
■家庭の満足度



■仕事の満足度(働いている人のみ n=37018)

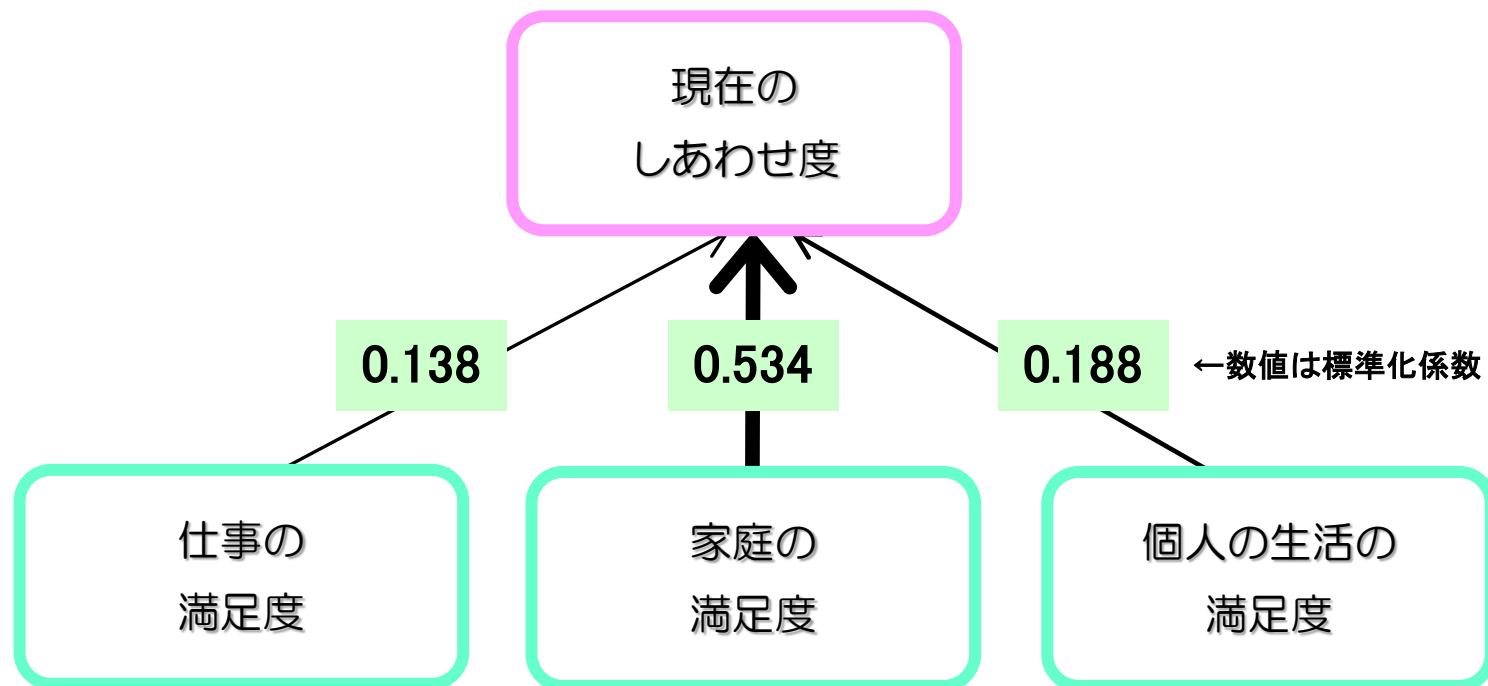


■個人の生活の満足度



フルタイムの女性の「現在のしあわせ」と「生活満足度」

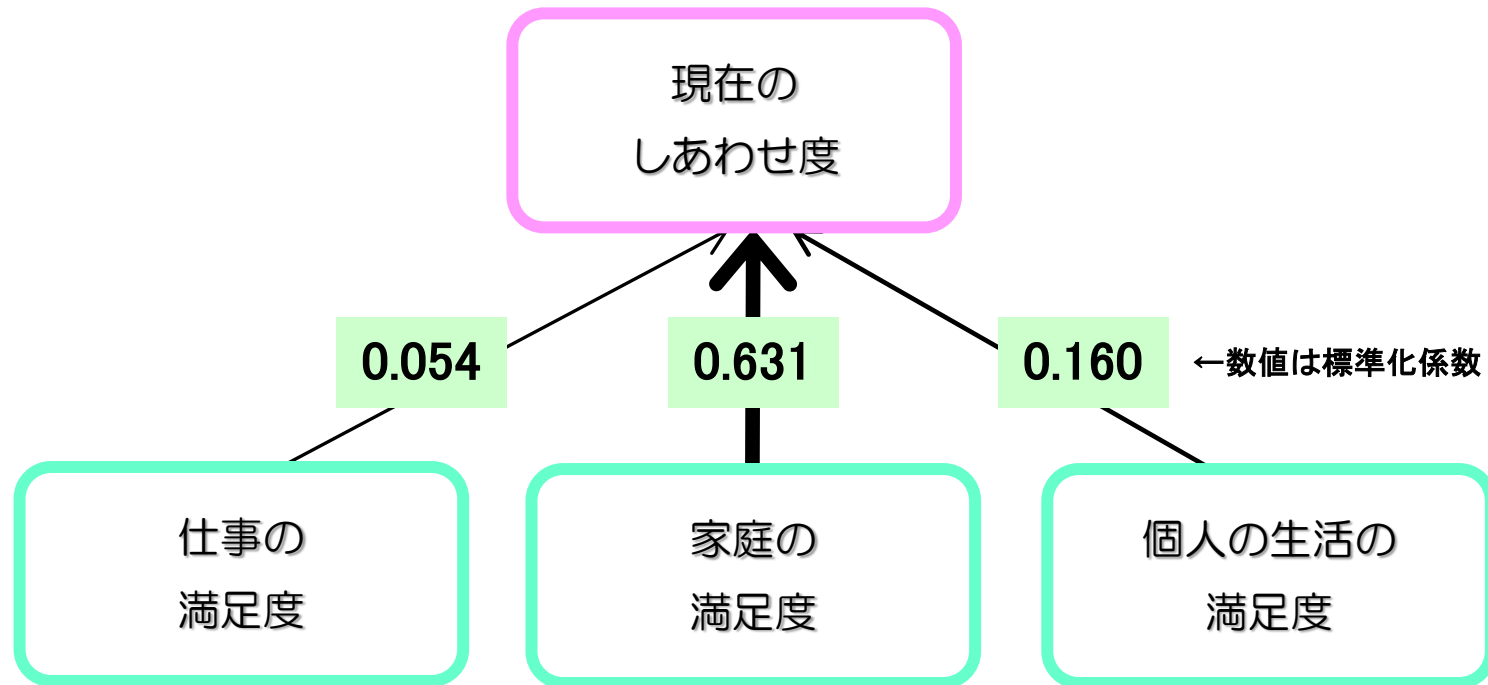
フルタイム就労の女性(20893人)の現在のしあわせ度と生活の満足度について重回帰分析を行った結果、各満足度の「現在のしあわせ」に与える影響度(標準化係数)は、
「家庭の満足度」(0.534) ≫ ≫ 「個人の生活の満足度」(0.188) > 「仕事の満足度」(0.138)
となり、家庭の満足の与える影響がかなり高い結果となった。



※「フルタイム就労」には正社員・正職員以外にも、フルタイム勤務の契約・派遣社員、フルタイム就労の自営業・自由業が含まれる。

パートタイムの女性の「現在のしあわせ」と「生活満足度」

パートタイム就労の女性(16125人)の現在のしあわせ度と生活の満足度について重回帰分析を行った結果、各満足度の「現在のしあわせ」に与える影響度(標準化係数)は、
「家庭の満足度」(0.631)≫≫「個人の生活の満足度」(0.160) > 「仕事の満足度」(0.054)
であり、フルタイム女性と同様、家庭の満足の与える影響がかなり高い。



就労形態別「現在のしあわせ度」

現在のしあわせ度を10点満点で質問した結果、全体平均は6.51点。
フルタイム就労では6.22点、パートタイム就労では6.35点、働いていない人では6.77点
と、働いていない人の方がしあわせ得点が高い結果となった。



【全体】 n=70000

◎ しあわせ得点 6.51点



【フルタイム就労】 n=20893

◎ しあわせ得点 6.22点



【パートタイム就労】 n=16125

◎ しあわせ得点 6.35点



【働いていない】 n=32297

◎ しあわせ得点 6.77点

※就労形態について「その他」と回答した685名は除外

※「フルタイム就労」には正社員・正職員以外にも、フルタイム勤務の契約・派遣社員、フルタイム就労の自営業・自由業が含まれる。

